

# 第1回日向ビーチスポーツフェス

## 7日前夜祭 トップアスリートと交流

お倉ヶ浜

込書に必要事項を明記し、日向市観光交流課に直接持参するか、電子メール、郵送、ファクスで

豊かな海岸資源を生かしたまちづくりを進める日向市は、8日午前9時から同市平岩のお倉ヶ浜海岸で「第1回日向ビーチスポーツフェス」を開く。前日の7日は関連イベントとしてビーチの清掃活動と前夜祭を計画しており、多くの市民の参加を呼び掛けている。

ナソニックワイルドナイツの選手たちも参加予定。参加自由で雨天決行。前夜祭は同市上町のホテルベルフォート日向屋上で午後7時から。山本さんのほか、元Jリーグの遠藤彰宏さんや平瀬智行さん、パナソニックワイルドナイツの選手たちも参加予定。宮崎牛などを含むバーベキューを楽しむながら、トップアスリートたちと交流を深める。

参加費は大人5千円、子ども(中学生まで)3千円で、いずれも大会オリジナルTシャツ付き。参加希望者は所定の申



西の丸グループ「一善の会」の清掃活動

申し込む。申込用紙は市のホームページからダウンロードできる。同フェスでは小学生を対象にしたバレー、サッカー、ラグビーのほか、大人も楽しめるヨガやサ

ーフィンの五つを体験。元五輪選手などトップアスリートがビーチスポーツの魅力を伝える。参加申し込みは終了。会場ではステージイベントもあり、飲食物を提供する出

店も並ぶ。前夜祭などの問い合わせは、同観光交流課スポーツタウン推進室(8日向66・1026)内の同フェス実行委員会。

## イベント前に清掃奉仕

### 一善の会日向市のお倉ヶ浜で

県北を中心に遊技場を展開する西の丸グループ(本社・門川町中須)のボランティア組織「一善の会」は4日、日向市のお倉ヶ浜海岸で清掃活動を行い、台風7号の影響で漂着した流木やごみ類を集めた。

8日に同海岸で「第1回日向ビーチスポーツフェス」が控えていることから、台風一過に合わせ自主的に行った。

社員86人が出勤前の早朝に集まり、午前6時30分から約1時間30分にわたって作業に汗を流した。がれきは予想以上に多く、同市によると3トのごみ収集車16台分に及んだという。

同市は「台風一過に即対応いただき大変助かりました。ただ、今後流木が増える可能性もあり、イベント前日に行う一般を対象にしたビーチクリ

ーンで多くの市民の参加を期待したいと話した。同会は地元の花火大会の後片付けをきっかけに平成3(1991)年に活動をスタート。週1回ペースで地域の美化・清掃活動に取り組んでいる。災害時には県北だけでなく、全国各地で復旧支援活動にも協力している。



# 海開きは旭化成の水着で

## 若鮎レディにプレゼント

岡 延

7/5

旭化成は3日、のべおか若鮎（わかあゆ）レディの3人に同社の繊維で作った水着をプレゼントした。3人は14日に延岡市北浦町の下阿蘇ビーチである海開きイベントに、この水着で参加。その後もパンフレット用写真の撮影などで活用する。水着の素材は同社のポリウレタン弾性繊維「ロイカ」が使用され、ストレッチ性やUV（紫外線）カット機能に優れ、塩素に強いなどの特徴がある。3着ともビキニで、トロピカルなデザインとなっている。

延岡観光協会事務所であった贈呈式で、延岡支社の片山俊之延岡総務部長が橋本ゆり香さん、日高論子さん、坂本奈七海さんに1着ずつ手渡し、「海も延岡の魅力の一つ。この水着をPRにぜひ使ってもらいたい」と激励。谷平興二会長は「夏前海だけで観光客10万人を目指したい。いいPRになる」とお礼を述べた。

坂本さんは「下阿蘇ビーチは海に光が反射して宝石のようで、私も大好き。最大限にPRしていきたい」と話した。



旭化成の水着贈呈式。右から片山延岡総務部長、日高さん、橋本さん、坂本さん、谷平会長（3日、延岡市幸町の延岡観光協会事務所）